



News Release

08-D-0925
2008年11月28日

独立行政法人水資源機構（証券コード：－）
債券新規格付：「AA+」（ダブルAプラス）

株式会社日本格付研究所（JCR）は、以下のとおり債券の格付けをしましたのでお知らせします。

発行体：独立行政法人水資源機構

【新規】

（対 象）	（発行額）	（発行日）	（償還期限）	（利率）	（格付）
・第6回水資源債券	90億円	2008年12月4日	2011年12月20日	1.06%	AA+

担保提供制限：なし（本債券は一般担保付であり、財務上の特約は付されていない。）
その他の特約：なし
社債管理者：不設置（ただし、独立行政法人水資源機構法に基づき受託会社が選任されている。）

【参考】

（対 象）	（格付）	（見通し）
・長期優先債務	AA+	安定的

【格付事由】

- (1) 独立行政法人水資源機構（以下、「機構」という）は、水資源開発基本計画（フルプラン）に基づく治水・利水を目的としたダムや用水路等の施設の新改築(新築は水の供給量を増大させないものに限る)や施設管理等を行っており、その社会的意義、政策的重要性は高い。07年12月に策定された「独立行政法人整理合理化計画」においても、引き続き政府との強い結びつきは維持されることになった。
- (2) 08/3期の決算では、受取利息が支払利息を超過したこと等によって、45億円の当期純利益を計上した結果、08/3期末の純資産は1,063億円となった。このうち機構法第31条に基づき、今中期目標期間における機構の業務の財源に充当される積立金が341億円となったが、それを考慮しても市場金利の上昇等に耐えうるだけの厚みを確保していると判断される。
- (3) JCRは08年5月19日に、機構の長期優先債務及び既発行債券の格付けを「AA+」と公表している。その後、格付けに影響を与えるような特段の事象は発生していない。

以 上

（シニアアナリスト 小峯 崇志、 アナリスト 羽鳥 達雄）

格付けは、信用すべき情報に基づいたJCRの意見の表明であり、その正確性、完全性、特定の目的への適合性等は一切保証されておりません。
また、格付けは、信用リスクの判断や個別の債券、コマーシャルペーパー等の売買・保有を推奨するものではありません。
格付けは原則として発行者から対価を受領して行っております。

※無断コピー・転送は固くお断りします。

株式会社 日本格付研究所

〒104-0061 東京都中央区銀座5-15-8 時事通信ビル

<情報提供電子メディア（検索コード）>

BLOOMBERG（和文：JCRA / 英文：JCR） REUTERS（EJCRA）

QUICK（和文：QR / 英文：QQ） JIJI PRESS 共同通信JLS

<お問い合わせ先>

TEL：03-3544-7013 FAX：03-3544-7026 担当：情報・研修部

<http://www.jcr.co.jp>